



---

## 第70期 中間報告書 (第2四半期)

2016.3.1 ▶ 2016.8.31

株式会社 オンワードホールディングス

証券コード 8016



代表取締役会長 廣内 武



代表取締役社長 保元 道宣

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

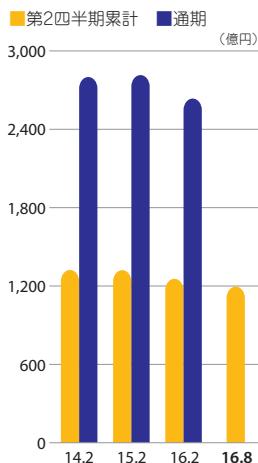
第70期第2四半期連結累計期間（2016年3月1日から2016年8月31日まで）の事業の概況を、ここにご報告申し上げます。

当社グループは、「人々の生活に潤いと彩りを与えるおしゃれの世界」を事業領域に定め、「ファッション」を生活文化として提案することによって新しい価値やライフスタイルを創造し、人々の豊かな生活づくりへ貢献することを経営理念としております。

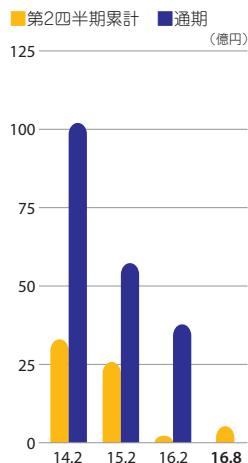
2016年3月より、中期経営計画への取組みをスタートいたしました。初年度の当連結会計年度におきましては、基幹ブランドの商品価値向上や顧客サービスの拡充により安定的な収益の拡大をはかるとともに、Eコマースなどの高い収益性と成長が見込める事業を強化するなど、事業の選択と集中を推進してまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

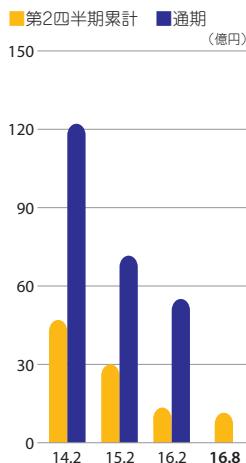
連結売上高



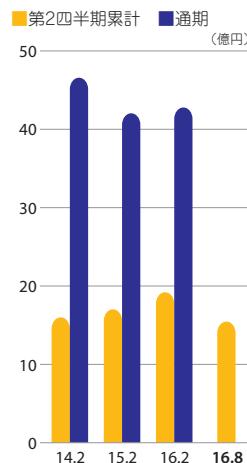
連結営業利益



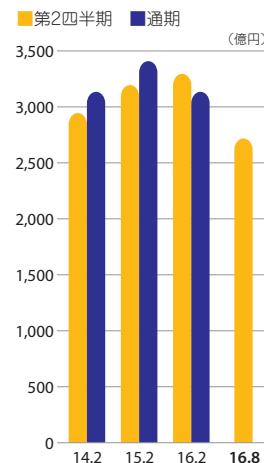
連結経常利益



親会社株主に帰属する  
四半期(当期)純利益



連結総資産



(百万円)

	2014.2	2015.2	2016.2	2016.8 (第2四半期累計)
連結売上高	280,007	281,501	263,516	119,495
連結営業利益	10,200	5,731	3,778	529
連結経常利益	12,211	7,162	5,504	1,150
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,658	4,204	4,278	1,546
連結総資産	313,430	340,854	313,454	271,787
連結純資産	175,028	185,315	172,337	162,650
連結1株当たり四半期(当期)純利益(円)	29.69	26.78	28.27	10.15

## 事業環境と業績全般について



「23区」

当第2四半期連結累計期間（2016年3月1日～2016年8月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に緩やかな改善が見られるものの、個人消費の足踏みが続き、英国のEU離脱問題に起因する世界経済への悪影響が懸念されるなど、先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界では、個人消費の節約志向は依然として強く、高額品を中心としたインバウンド需要が減速するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の実行に着手し、基幹ブランドの商品価値向上や顧客サービスの拡充により

### 第70期 第2四半期連結累計期間業績実績

売上高	1,194億 95百万円	（前年同期比	4.8%減）
営業利益	5億 29百万円	（前年同期比	135.2%増）
経常利益	11億 50百万円	（前年同期比	14.6%減）
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	15億 46百万円	（前年同期比	19.5%減）

安定的な収益の拡大をはかるとともに、Eコマースなどの高い収益性と成長が見込める事業を強化するなど、事業の選択と集中を推進いたしました。これらの施策により、「23区」「ICB」「any SiS」が好調に推移するとともに、Eコマース事業が店頭のメンバーズポイントとの統合効果等もあり大幅な増収となりましたが、8月商戦で衣料品売上は苦戦し当社グループ全体として減収となりました。

## 事業セグメント別の概況



「五大陸」

## ■アパレル関連事業

国内事業は、経営資源の集中を進めたオンワード商事株式会社、チャコット株式会社などが増収増益となりましたが、全体としては減収減益となりました。

海外事業は、欧州地区のオンワードラグジュアリーグループが生産基盤を拡大したことにより、増収増益となりました。北米地区およびアジア地区は事業再編が進み、業績の改善がはかれました。

## ■その他の事業

リゾート関連事業は堅調に推移し、減収ながら増益となりましたが、前連結会計年度末にサービス関連事業のアクロストランスポート株式会社の株式を譲渡したこともあり、その他の事業全体としては減収減益となりました。

## 通期の見通し

### 第70期(2017年2月期)連結業績予想

売上高	2,470億円 (前期比)	6.3%減
営業利益	40億円 (前期比)	5.9%増
経常利益	50億円 (前期比)	9.2%減
親会社株主に 帰属する 当期純利益	43億円 (前期比)	0.5%増



「ジル・サンダー」

## フランスのラグジュアリーレザーグッズブランド『モロー・パリ』を取得

株式会社オンワードホールディングスの子会社であるイタリアのオンワードラグジュアリーグループは、最重要課題である服飾雑貨カテゴリ拡充の一環として、フランスのラグジュアリーレザーグッズブランド『モロー・パリ』を取り扱うメゾン モロー社の経営権を取得いたしました。

『モロー・パリ』は、19世紀初頭にフランス・パリで誕生したバッグ・旅行用トランクの老舗ブランドで、1882年にパリのサントノレ通りに店をオープンいたしました。その後20世紀に入り活動を一旦休止しましたが、2011年にメゾンモロー社が再生を手掛け、新たな息吹をもたらしました。



ヴィア・バス・ストップ青山店の『モロー・パリ』



意匠である柳の小枝を編み込んだ格子柄がアイコン

バッグのコバヤ持ち手を、ハンドメイドの太いステッチで仕上げるフランスの伝統的なレザーグッズ技術を継承しております。現在は、パリのフォーブルサントノレ・エリアに直営ブティックを構えるほか、欧州を始め、ロシア、中東、北米、日本を含むアジアの有力専門店で展開しております。

日本国内では、2016年4月に株式会社オンワードグローバルファッションが運営するインポートセレクトショップ「ヴィア・バス・ストップ」青山店1階に日本1号店をオープンいたしました。

今後は、当社のグローバルネットワークと生産プラットフォームを最大限活用し、日本を含む世界での販路拡大を目指してまいります。



## 環境経営への取り組み

環境活動を経営施策のひとつに掲げ、地球と人々の共生を目指したチャレンジを続けております。

### オンワードの衣料品約5,000点を被災者に寄贈 「熊本地震復興支援 オンワード・グリーン・キャンペーン」を 鶴屋百貨店にて開催



左から久我彰登 株式会社鶴屋百貨店代表取締役社長、保元道宣 株式会社オンワードホールディングス代表取締役社長、蒲島郁夫 熊本県知事

株式会社オンワードホールディングスと株式会社鶴屋百貨店は、熊本地震被災地の復興支援のため、オンワードの衣料品約5,000点を仮設住宅で暮らす被災者の方々に寄贈するとともに、「熊本地震復興支援 オンワード・グリーン・キャンペーン」を共同で開催。同キャンペーンを通じて、①震災被害が甚大な地域の方々にオンワードの衣料品を複数年にわたり寄贈、②熊本県食品生産者の方々への支援、③熊本城災害復旧支援金への寄付を行ってまいります。

これに先立ち、2016年9月に熊本県庁にて保元道宣 株式会社オンワードホールディングス代表取締役社長、久我彰登 株式会社鶴屋百貨店代表取締役社長、河野雅 株式会社オンワード壺山福岡支店支店長が出席のもと、衣料品の贈呈式と記者会見を開催し、蒲島郁夫 熊本県知事に衣料品を贈呈いたしました。



アウターを試着する蒲島郁夫 熊本県知事

連結貸借対照表

(百万円)

	前期末 2016年2月29日現在	当第2四半期末 2016年8月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	121,468	97,824
現金及び預金	29,407	20,578
受取手形及び売掛金	27,818	22,582
商品及び製品	36,162	35,975
仕掛品	1,331	2,343
原材料及び貯蔵品	5,276	4,743
その他	22,308	12,222
貸倒引当金	△835	△622
<b>固定資産</b>	191,985	173,963
<b>有形固定資産</b>	106,695	95,568
建物及び構築物	31,520	30,587
土地	58,038	49,191
その他	17,136	15,790
<b>無形固定資産</b>	23,436	23,929
のれん	15,652	16,350
その他	7,784	7,579
<b>投資その他の資産</b>	61,853	54,464
投資有価証券	33,922	26,505
退職給付に係る資産	1,417	1,537
繰延税金資産	11,166	12,055
その他	16,023	15,040
貸倒引当金	△675	△673
<b>資産合計</b>	313,454	271,787

(百万円)

	前期末 2016年2月29日現在	当第2四半期末 2016年8月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	106,109	86,224
支払手形及び買掛金	34,970	30,947
短期借入金	49,154	39,763
未払法人税等	5,911	1,175
賞与引当金	1,001	1,625
役員賞与引当金	184	91
返品調整引当金	303	249
ポイント引当金	435	444
その他	14,147	11,926
<b>固定負債</b>	35,006	22,912
長期借入金	16,026	4,512
退職給付に係る負債	4,180	4,026
役員退職慰労引当金	150	158
その他	14,650	14,215
<b>負債合計</b>	141,116	109,137
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	176,263	171,869
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	114,181	111,943
自己株式	△18,040	△20,196
<b>その他の包括利益累計額</b>	△6,508	△11,650
その他有価証券評価差額金	1,118	△2,121
繰延ヘッジ損益	△302	△411
土地再評価差額金	△10,125	△9,982
為替換算調整勘定	3,777	1,607
退職給付に係る調整累計額	△975	△743
<b>新株予約権</b>	843	793
<b>非支配株主持分</b>	1,738	1,637
<b>純資産合計</b>	172,337	162,650
<b>負債純資産合計</b>	313,454	271,787

## 連結損益計算書

(百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間
	2015年3月1日から 2015年8月31日まで	2016年3月1日から 2016年8月31日まで
売上高	125,495	119,495
売上原価	67,740	63,915
売上総利益	57,755	55,579
販売費及び一般管理費	57,530	55,049
<b>営業利益</b>	225	529
営業外収益	2,232	1,475
営業外費用	1,109	854
<b>経常利益</b>	1,347	1,150
特別利益	4,515	3,230
特別損失	373	390
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	5,490	3,991
法人税等合計	3,622	2,309
<b>四半期純利益</b>	1,868	1,681
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△51	135
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	1,920	1,546

会社の概要(2016年8月31日現在)

社名	株式会社 <b>オンワードホールディングス</b> ONWARD HOLDINGS CO., LTD.
設立	昭和22年9月4日
資本金	300億79百万円
事業内容	純粹持株会社としてのアパレル、サービス、リゾート関連事業を営む傘下関係会社の経営管理およびそれに附帯する業務
従業員数	42名(連結従業員数:5,155名)
所在地	東京都中央区日本橋三丁目10番5号
主要関係会社	株式会社オンワード樺山 オンワード商事株式会社 チャコット株式会社 株式会社クリエイティブヨーコ 株式会社アイランド* 株式会社オンワードグローバルファッション 株式会社オンワードクリエイティブセンター 株式会社オンワードライフデザインネットワーク 株式会社オーアンドケー オンワードラグジュアリーグループS.P.A. ジョゼフLTD. ジェイプレスINC. 恩瓦徳時尚貿易(中国)有限公司 オンワードビーチリゾートグアムINC.

取締役および監査役(2016年9月1日現在)

代表取締役会長	廣内 武
代表取締役社長	保元道宣
専務取締役	吉沢正明
取締役	馬場昭典
取締役	一瀬久幸
取締役	本庄八郎
取締役	中村嘉秀
常勤監査役	青山 仁
常勤監査役	飯塚賢一
監査役	矢部丈太郎
監査役	大橋一章

- (注) 1. 取締役 本庄八郎、中村嘉秀の両氏は、社外取締役です。  
2. 監査役 矢部丈太郎、大橋一章の両氏は、社外監査役です。  
3. 取締役 馬場昭典氏は、グループの中核事業会社である株式会社オンワード樺山の代表取締役社長執行役員を兼任しております。

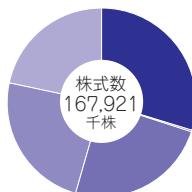
株式の状況(2016年8月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	167,921,669株
株主数	9,592名

(注)発行済株式の総数には、自己株式16,664千株が含まれております。

所有者別株式分布状況

金融機関	50,447千株	30.0%
証券会社	467	0.3
その他の法人	40,809	24.3
外国法人等	39,251	23.4
個人・その他	36,947	22.0



(注)個人・その他には、自己株式が含まれております。

大株主(上位10社)

株主名	持株数	持株比率
公益財団法人榎山奨学財団	8,710千株	5.7%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託09)	5,989	3.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託0)	5,886	3.8
株式会社三越伊勢丹	5,001	3.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託0)	4,921	3.2
日本生命保険相互会社	4,671	3.0
オンワードホールディングス取引先持株会	4,374	2.8
第一生命保険株式会社	4,200	2.7
BNYML-NON TREATY ACCOUNT	4,052	2.6
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	3,489	2.3

(注) 1. 当社は自己株式16,664千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式16,664千株を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日	公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
定時株主総会	毎年5月中	公告掲載URL	<a href="http://www.onward-hd.co.jp/">http://www.onward-hd.co.jp/</a>
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)		



当冊子についてのお問い合わせ先

**株式会社 オンワードホールディングス**

〒103-8239 東京都中央区日本橋3-10-5

TEL.03-4512-1020



この報告書は環境に配慮した  
植物油インキを使用しています。